

令和4年度全国学力・学習状況調査結果 府中市立南町小学校

【調査の概要】 調査日時：令和4年4月19日（火）、調査対象：小学校第6学年、調査方式：悉皆調査
 調査事項：生徒に対する調査（ア：教科に関する調査〈国語、算数、理科〉・イ：質問紙調査）

学力調査の結果

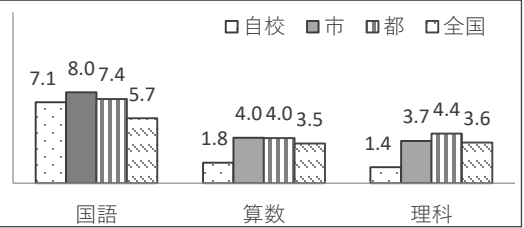
1 平均正答率(%)及び中央値(問)

中央値とは、統計的な指標の一つで、一人一人の正答数を大きい順に並べたときの、全体の中央に位置する値のことであります。

	国語(14問)		算数(16問)		理科(17問)	
	平均正答率 (%)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	中央値 (問)	平均正答率 (%)	中央値 (問)
自校	72	11.0	73	12.0	68	13.0
府中市	69	10.0	67	11.0	67	12.0
東京都	69	10.0	67	12.0	65	12.0
全国	65.6	10.0	63.2	11.0	63.3	11.0

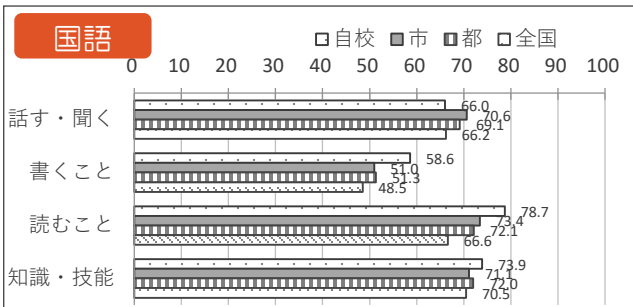
調査結果は、児童が「どのような力を伸ばしているか」、「どのような力を十分伸ばしていないか」という具体的な成果と課題に着目し、児童への教育指導の充実や学習状況の改善、授業改善に役立てます。

2 各教科の無解答率(%) (全設問の無解答率の平均値)



○平均正答率は、全ての教科において、全国、東京都、府中市の数値を上回りました。
 ○中央値は、国語・理科において、全国・東京都を上回りました。算数は全国・府中市の数値を上回りましたが東京都は同じ数値でした。

3 学習指導要領の領域別正答率(%)

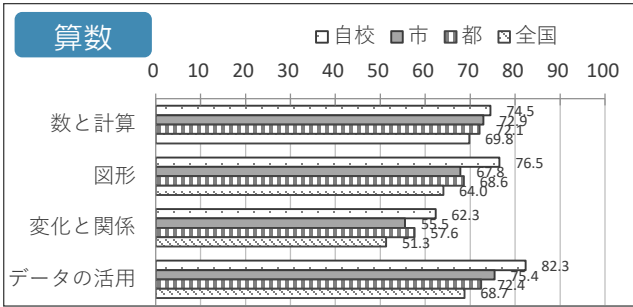


4 成果や課題があった主な設問

国語

○1三：スピーチの原稿作成において、ある資料を用いた目的の説明として適切なものを選択する
 正答率 自校 90.1% 都 87.1% 全国 84.7%

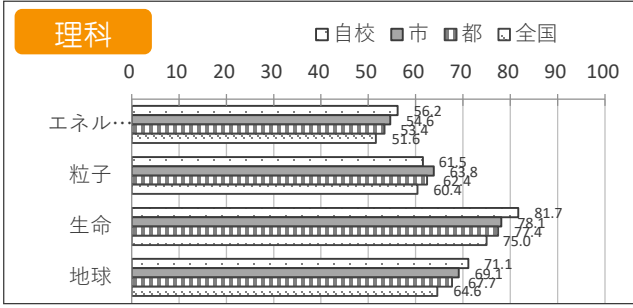
△3三ア：文章中のひらがなを漢字を使って書き直す（選択問題）
 正答率 自校 58.0% 都 67.5% 全国 65.2%



算数

○4(1)：示されたプログラムについて、正三角形を書くことができる正しいプログラムに書き直す
 正答率 自校 65.4% 都 55.6% 全国 48.8%

△1(4)：85×21の答えが1470より必ず大きくなることを判断するための数の処理の仕方を選ぶ
 正答率 自校 38.3% 都 40.7% 全国 34.8%



理科

○1(4)：資料を基に、カブトムシは育ち方と主な食べ物の特徴から二次元の表のどこに当てはまるのかを選ぶ
 正答率 自校 91.4% 都 79.0% 全国 76.1%

△2(1)：一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く
 正答率 自校 55.6% 都 64.2% 全国 67.8%

5 学力調査の結果についての成果と課題

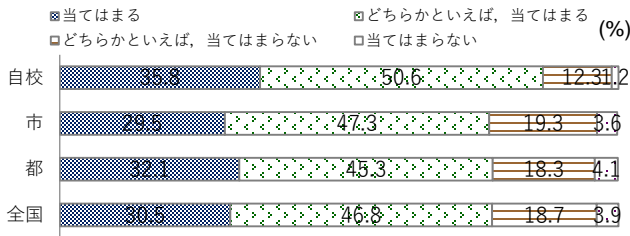
○成果
 全教科において全国・東京都・市の平均正答率を上回る結果となった。昨年度に引き続き、タブレットを活用した学習に取り組んだ結果、データの活用において高い数値を得ることができた。

△課題
 国語科における（話す・聞く）正答率が低いことが今後の課題となる。自分の意見を相手に伝えたり、相手の意見に耳を傾けたりする習慣を身に付けるよう取り組んでいく。

質問紙調査の結果

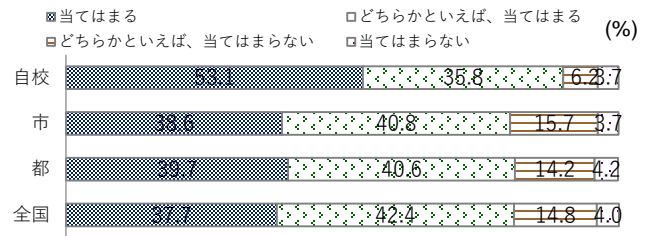
主体的・対話的で深い学びの視点から

【39】5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



授業で、問題解決に向けて主体的に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

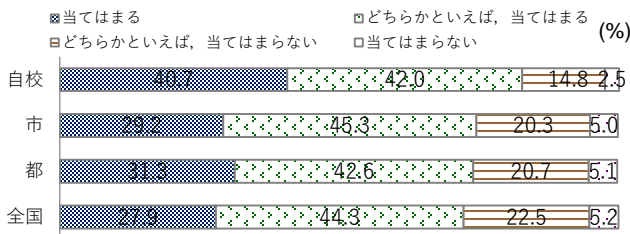
【43】学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



話し合い活動を通じて自らの考えを深めたり、広げたりする児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

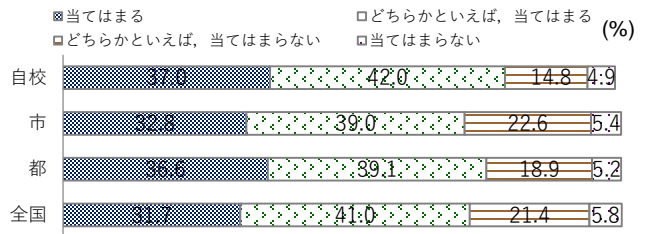
思考力・判断力・表現力の育成の視点から

【40】5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



考えがうまく伝わるように工夫して発表している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

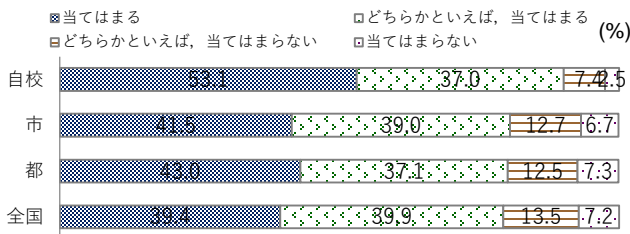
【45】総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



自ら課題を立て、進んで探究的な学習に取り組む児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

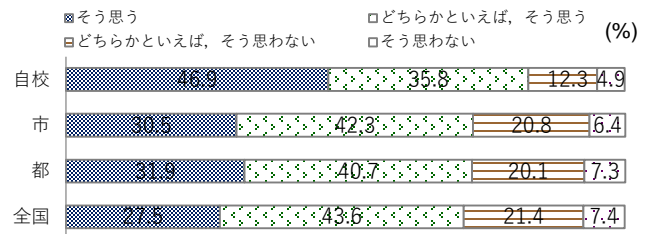
自己有用感、家庭学習、地域・社会との関わりの視点から

【7】自分には、よいところがあると思いますか



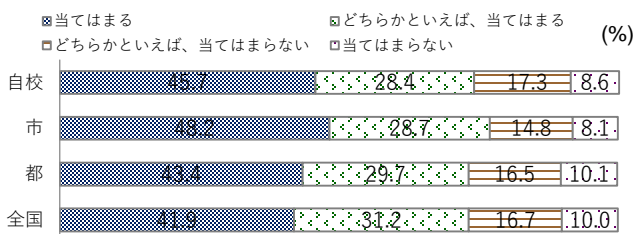
自分にはよいところがあると思う児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【20】家で自分で計画を立てて勉強をしている



家で自分で計画を立てて勉強をしている児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【26】読書は好きですか



読書が好きと回答している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

今後の取組について

〈学校での取組〉

今年度、本校では、読書活動に重点を置き学力向上に取り組んでいる。また、朝の時間を活用し、漢字・計算の基礎学力向上にも努めている。更に、タブレット活用によるプログラミング学習を通して、論理的思考、思考力・判断力・表現力の向上にも引き続き取り組んでいく。

〈家庭での取組についてのお願い〉

自分で計画を立て学習に取り組む力を向上させるため、引き続きタブレットを活用した自主学习やくり返し学習する習慣づくりにご協力ください。